

知多地方教育計画案について

知多地方教育計画案は、「知多の教育の目指す人間像」に示された人間の育成を目指して作成された地域教育計画案である。各学校では、本計画案を基にして十分な検討を加え、適切な学校教育計画案を作成し、実施するものとする。

1 基本方針

本計画案は、学習指導要領の精神である「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を重視し、「生きる力」を育むことを目標として作成した。

主なねらいは、次のとおりである。

- (1) 「知多の教育の目指す人間像」に示された人間の育成を基本原則として、小学校学習指導要領の趣旨の具現化を図る。
- (2) 基礎的・基本的な知識や技能の習得をさせるとともに、それらを活用する学習を通じて、思考力・判断力・表現力等の育成を図る。

2 作成上の主な留意点

本計画案は、知多地方の指導者が日々の教育活動を円滑に進めていくことができるように作成したものである。そのために、「何を」「どのように」考えて学習活動を構成するとよいか、その手がかりを具体的に提示した。また、少経験者の教員が、指導要領の趣旨を踏まえながら基礎的・基本的な学習内容を落とさず指導に当たることができるように、標準的な授業展開について確認できるようにした。

主な留意点は、次のとおりである。

- (1) 知識・技能を活用して課題を解決するための思考力、判断力、表現力等の育成
 - ・各教科の単元において「習得」「活用」の流れを示す。特に「活用」の場面を明示する。
 - ・「習得」については、何がその教科の単元において基礎的・基本的な知識・技能に当たるのかを示す。
 - ・「活用」については、思考力・判断力・表現力等の育成を意識して、学習活動（記録、説明、論述、討論など）を組み立てる。
 - ・「探究」については、総合的な学習の時間の学習活動が主に充てられるが、教科の学習でも扱うことができる場合は示す。
- (2) 言語活動の重視
 - ・各教科において言語活動を重視し、その内容や場面について示す。
 - ・国語科における読み書き等の基本的な力の定着を図るとともに、各教科等における記録、説明、論述、討論といった学習活動を充実させる。
 - ・言語活動の重視に当たっては、コミュニケーション能力の育成と共に認識・思考・判断という言語の働きについて、児童の能力を高めることを意識する。

(3) 合科的・関連的な指導，スパイラルな学習の重視

- ・入学期の教育課程を「スタートカリキュラム」として，生活科を中心に編成する。
- ・知識と生活との結び付きや教科等を超えた知の総合化の視点を重視した教育を展開することを考慮して，教科の目標や内容に合わせて指導を行ったり，関連させて指導を進めたりする。指導計画では，単元を構想する上での留意事項に示す。
- ・他教科，他学年との関連やスパイラルな学習について，教科書の内容を踏まえて示す。
- ・小中学校での学習内容の円滑な接続を踏まえる。

※「合科的な指導」とは，教科のねらいをより効果的に実現するための指導の方法である。単元または，1コマの時間の中で，複数の教科の目標や内容を組み合わせて，学習活動を展開するものである。(総則第1章第4の1(4))

※「関連的な指導」とは，教科等別に指導するに当たって，各教科等の指導内容の関連を検討し，指導の時期や指導の方法等について相互の関連を考慮して指導するものである。

※「スパイラルな学習」とは，基礎・基本の定着のために，内容の一部を重複させた複数の学習機会を通して，効果的に定着を図る学習である。

(4) 伝統や文化に関する教育の充実

- ・我が国や郷土の伝統や文化を受け止め，継承・発展させるための教育を充実できるように，それらについて言及できる学習活動や場面を示す。

(5) 道徳教育の充実

- ・道徳の教育計画例を作成し，各内容項目について，小・中学校で併せて指導案例を示す。
- ・道徳と教科等との関連を示し，各教科等でそれぞれの特質に応じて道徳の内容を適切に指導できるようにする。
- ・各学校の道徳教育全体計画の別葉を作成するための参考例を提示する。

(6) 小学校外国語活動

- ・文部科学省の「Hi, friends!」の内容を基にした教育計画案を作成し，提示する。

3 授業時数等の取り扱い……………<資料1>

学習指導要領に示された授業時数は，資料1の表のとおりである。第1学年は年間34週，その他の学年は35週として各教科・領域別授業時数を示してある。各学校においては，この標準授業時数を満たすように，計画を立てて授業を実施しなければならない。

4 教育課程実施上の配慮事項

学習指導要領第1章総則第4「指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項」に示された次の12項目について配慮するとともに，教育委員会の指導や従来の実践，研究の成果を生かして，教育課程の適切な実施に努めることが必要である。

- (1) 各教科等の指導に当たっては，児童の思考力，判断力，表現力等をはぐくむ観点から基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視するとともに，言語に対する関心や理解を深め，言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え，児童の言語活動を充実すること。

- (2) 各教科等の指導に当たっては、体験的な学習や基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習を重視するとともに、児童の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習が促されるよう工夫すること。
- (3) 日ごろから学級経営の充実を図り、教師と児童の信頼関係及び児童相互の好ましい人間関係を育てるとともに児童理解を深め、生徒指導の充実を図ること。
- (4) 各教科等の指導に当たっては、児童が学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れるように工夫すること。
- (5) 各教科等の指導に当たっては、児童が学習課題や活動を選択したり、自らの将来について考えたりする機会を設けるなど工夫すること。
- (6) 各教科等の指導に当たっては、児童が学習内容を確実に身に付けることができるよう、学校や児童の実態に応じ、個別指導やグループ別指導、繰り返し指導、学習内容の習熟の程度に応じた指導、児童の興味・関心等に応じた課題学習、補充的な学習や発展的な学習などの学習活動を取り入れた指導、教師間の協力的な指導等、指導方法や指導体制を工夫改善し、個に応じた指導の充実を図ること。
- (7) 障害のある児童などについては、特別支援学校等の助言又は援助を活用しつつ、例えば指導についての計画又は家庭や医療、福祉等の業務を行う関係機関と連携した支援のための計画を個別に作成することなどにより、個々の児童の障害の状態等に応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。特に、特別支援学級又は通級による指導については、教師間の連携に努め、効果的な指導を行うこと。
- (8) 海外から帰国した児童などについては、学校生活への適応を図るとともに、外国における生活経験を生かすなどの適切な指導を行うこと。
- (9) 各教科等の指導に当たっては、児童がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、コンピュータで文字を入力するなどの基本的な操作や情報モラルを身に付け、適切に活用できるようにするための学習活動を充実するとともに、これらの情報手段に加え視聴覚教材や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図ること。
- (10) 学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実すること。
- (11) 児童のよい点や進歩の状況などを積極的に評価するとともに、指導の過程や成果を評価し、指導の改善を行い学習意欲の向上に生かすようにすること。
- (12) 学校がその目的を達成するため、地域や学校の実態等に応じ、家庭や地域の人々の協力を得るなど家庭や地域社会との連携を深めること。また、小学校間、幼稚園や保育所、中学校及び特別支援学校などとの間の連携や交流を図るとともに、障害のある幼児児童生徒との交流及び共同学習や高齢者などとの交流の機会を設けること。

5 知多地方教育計画案本文凡例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜資料 2＞

6 学習指導案例・・＜資料 3, 4＞

<資料1> 授業時数等の取り扱い

年間授業時数一覧表

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
国語 ※書写含む	306 (9)	315 (9)	245 (7)	245 (7)	175 (5)	175 (5)	1461
社会			70 (2)	90 (2.6)	100 (2.9)	105 (3)	365
算数	136 (4)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	1011
理科			90 (2.6)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	405
生活	102 (3)	105 (3)					207
音楽	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
図画工作	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
家庭					60 (1.7)	55 (1.6)	115
体育	102 (3)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	90 (2.6)	90 (2.6)	597
道徳	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
特別活動 ※学級活動	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
総合的な学習の時間			70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	280
外国語活動					35 (1)	35 (1)	70
合計	850 (25)	910 (26)	945 (27)	980 (28)	980 (28)	980 (28)	5645

※ () は週授業時数

